

戸高製作所が日刊工業新聞に掲載されました。



日刊工業新聞

10月28日・金曜日 2022年（令和4年）

戸高製作所、MC追加

半導体装置の精密部品量産



新たにパレットチェンジャー付き立型3軸MCを導入する(既存のパレットチェンジャーなし横形MC)

設備増強による無人トチェンジャーなしで化と24時間稼働により稼働中の横形MCに比べ、生産効率はパレット3倍以上になる。

加工部門若返り・取引先増

【大分】戸高製作所（大分市、赤坂武義社長）は、半導体製造装置の精密部品を大量生産できるよう設備増強する。2023年3月頃に牧野フライス製作所のパレットチェンジャー付き立型3軸マシンニングセンター（MC）「V56i」を新たに1台導入する。総投資額は工場の内装替えと改造も含め6500万円。

月産100枚以上を目標とする。半導体製造分野では多品種少量の1品モノを手がけていたが、23年度から本格的に大量生産品にシフトする。同分野の旺盛な需要増が背景にあり、23年度の年間受注増で6000万円を見込む。戸高製作所は社員数55人で、そのうち加工事業部は29人。採用を積極的に増やしており、22年は4人を採用、うち2人を加工事業部に配置するなど若返りも図っている。23年度は大卒2人の採用を決めた。赤坂社長は「加工は設備がモノを言う。改善もしながら既存の顧客を大事にしつつ、取引先をあと10社ぐらい増やしていきたい」という。同社の23年3月期売上高は見込みで9億2000万円。加工事業部のみ売上高は同3億円強を見込む。設備増強をした後の24年度売上高は、自動車分野なども含めた受注増を急ぎ、加工事業部だけで3億6000万円を目指す構え。